

同窓生原作の映画「ずっと独身でいるつもり？」が公開

上原 昇 (2組)

「サブリ」、「阿・吽」などで有名な漫画家兼イラストレーターのおかざき真里さん（本名は岡崎真里）は、84期の同窓生です。

真里さんの原作になる映画が今日（11月19日）から公開されました。

作品名は『ずっと独身でいるつもり？』で、原案を雨宮まみ、監督をふくだももこ、主演が田中みな実と女性たちによって作られた映画です。

原作の漫画は、6年ほど前に祥伝社から発行されています。

真里さんのプロフィールは関東同窓会会報102号（21年6月発行）で特集しましたので、読んでご存知の方も多いかと思います。

漫画に詳しい方は数々の代表作を手にして読んでいることでしょう。

会報によると、真里さんは高校時代に美術班に所属、進学先は多摩美術大学グラフィックデザイン科、就職先は広告代理店の博報堂とのことです。

10年間、同社に勤務後、独立して現在に至ります。

知る人ぞ知る話ですが、真里さんは上田の柳町にある老舗造り酒屋岡崎酒造（隣が同期の甲田幹夫君（9組）のパン屋「ルヴァン」）の長女で、父上は信大繊維学部教授だった岡崎光雄さん（54期、故人）です。

岡崎酒造は真里さんの妹の美都里さんが女性社氏として有名ですが、美都里さんは上田高校同窓ではありません。

同期のS君は、「真里さんはきっとキレイな人だろうね」などと、岡崎酒造の「亀齢」にかけて親父ギャグ？を飛ばしていたのを思い出しました。

映画好きの筆者ですが、アニメや漫画原作映画はあまり縁がありません。

それでも、せっかく同窓生原作の映画なので、封切日に近くの映画館に行ってきました。中身についてはネタバレになりますので触れませんが、結婚に対する現代女性の複雑な思いを本音で描いています。

真里さんの今後のますますの活躍を期待したいと思います。

興味のある方は是非、ご覧ください。

以上

（次ページ、写真4葉）



おかざき真里さん
(会報 102 号から)



単行本



映画ポスター



真里さんの実家、岡崎酒造（上田市柳町）

(21年11月19日記)